



▲防犯団体の皆さんとともに、真新しい若葉色のベストを着て、出動式に臨む「チームきらり」の皆さん

きらりと輝くまちになるように 日野高等学校自主防犯組織「チームきらり」

12月16日(木)、日野高等学校の自主防犯組織「チームきらり」の出動式が日野駅前で行われました。

「チームきらり」は、日野高等学校の風紀委員の皆さんが、日野町における自転車盗難の約6割が自分たちが利用している日野駅で発生していることを知り、立ち上げられました。チーム名には、活動を通して自分たちが「きらり」と光り、自転車盗難などの犯罪が減少し、よりよい地域となり、社会全体が「きらり」と輝いてほしいという願いが込められています。日野駅無料駐輪場の自転車点検など、防犯活動を進められます。これからのご活躍を期待しています。

心のつながりを大切に

西大路小で人権コンサート2010

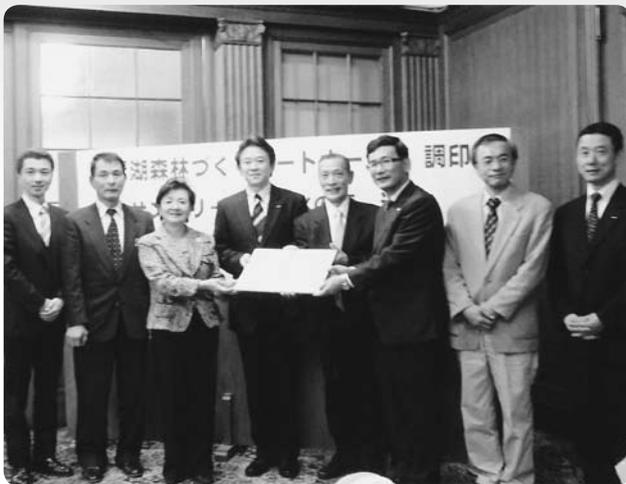
12月17日(金)、西大路小学校で「人権コンサート2010」が世界をつなぐ」が開催されました。

田中靖雄校長先生のお話の後、アフリカでのボランティア活動のDVDを鑑賞。その後、歌を通して世界をつなぐ活動をされている寺尾仁志さんをはじめとした human noteの皆さんによるコンサートが行われました。「歌は、世界とつながることのできる大事なコミュニケーション」と、アフリカの子どもたちと歌でつながる活動の紹介もされました。

児童たちは、人と人との心のつながりの大切さを学びました。



▲寺尾さんら human noteの皆さんの歌声に、児童たちの手拍子が加わり、会場は一体となりました



▲県庁知事室での調印式

ともに森林を守っていこう

琵琶湖森林づくりパートナー協定

このたび滋賀県が推進する「琵琶湖森林づくりパートナー協定」について、綿向生産森林組合がサントリーホールディングス(株)(本社・大阪市)と協定を締結されました。これは昨年11月についで2社目となります。

12月17日(金)、県庁知事室において嘉田知事・藤澤町長の立ち会いのもと調印式が行われました。同社は、全国で「天然水の森」の呼称で、森林整備活動に取り組まれ、今回、近江エージングセラ(東近江市)の水源地として音羽および蔵王地先の森林190ヘクタールに対し30年間にわたる支援を行い、その整備を進められます。



▲スポットライトのもと演奏される「アバウト」の皆さん

音楽を楽しむ 冬の夜

迫でチカチカコンサート

12月23日(祝)、迫にある真龍寺で、チカチカコンサートが開催されました。このコンサートは地元から有志の方への依頼をもとに開催され、今年で7回目を迎えています。

南比都佐地区にお住まいの「アバウト」さんと「あや子」さんが出演され、クリスマススの歌など全25曲を披露されました。

大きなたき火を囲み、約40名の観客は、演奏に聞き入られています。

迫地区ではイルミネーションを飾られている家が多く、コンサートとともに、心和む空間が作られています。

御代参街道宿場町が再び… 鎌掛宿で「屋号」の表札設置

このたび、御代参街道筋「鎌掛宿」に、商店の呼び名である「屋号」の表札が設置されました。御代参街道は、中山道と東海道を結ぶ主要な道路でした。昨年に、御代参街道浪漫の会の皆さんが、荒廃していた御代参街道を整備され、その活動が、今回の表札設置へとつながりました。

「鎌掛町史」に記されている屋号から、街道沿いの家々に呼びかけられ、21戸の家に掲げられました。

現在も、昔の屋号で呼び合う方もおられ、屋号の存在を知らない世代が増える中、歴史の掘りおこし、町おこしにつながる取り組みとなりました。



▲染物屋だった岡寄健治郎さん宅には「紺屋」の表札とともに、使用されていたカメラが置かれています



▲タバコ屋だった岡崎勝一さん宅には漢字が珍しい「多葉古屋」の表札



▲「乳房にえくぼが生じる」など、乳がんの早期発見を伝えるため、分かりやすく講演される花澤院長

がんは早期発見が大切

図書館開館 15 周年記念連続講座

1月14日(金)、日野町立図書館で図書館開館15周年記念連続講座(全3回)の第1回が開催されました。

第1回は、医療法人社団昂会日野記念病院院長の花澤一芳先生が「女性特有のがんについて 乳がん」と題して講演されました。

乳がんの発症は40代が多く、早期発見が大切であると話されました。また、時代とともに、乳がんの手術方法は進んでおり、乳房を温存する手術が増えている現状も伝えられました。

第3回は、2月19日(土)に開催される予定です。